

西田小学校同窓会会報 (NO. 4)

第6回同窓会総会が開かれました

西田小学校同窓会の第6回総会が、5月23日(土)午後、西田小学校の多目的ルームで開催されました。前回の第5回総会(平成8年)は10月に行われましたが、10月は何かと競合する会合が多いため、今回は5月開催となりました。司会は前回の総会の司会を担当した6期の井上正之さんと山城和徳さんの評判が良かったので、今回もお願いしました。

参加者は濱真喜男先生を初めとする恩師5名、小崎前校長、名誉会長の小山校長、瀧瀬教頭以下同窓生を含め全員で59名でした。この内今年卒業の55期の会員が4名参加してくれたことは大変良いことでした。

開会の辞、宇田川同窓会会長の挨拶に続いて小山名誉会長よりご挨拶を頂き、活動・会計報告と型通りに進んだ後、今回は初の試みとして副会長の角倉二郎氏(5期・元朝日新聞社役員)による「新聞と技術」という講演が30分行われました。

会長挨拶の中で、昨年11月に前会長の野口洋介さん(2期)が亡くなられたこと、また西田会(西田に在勤された先生方の会)の恩師の先生が43名、同窓会が設立されてからの7年間に14名の会員が亡くなられたとの報告があり、ご冥福をお祈りしました。

引き続き懇親会に移り、新旧校長、教頭のご挨拶や恩師の皆様の西田小学校での思い出話などをして頂きました。お酒も適当に入って大いに盛り上がり、髭が生えたり髪に白いものが混じった元生徒が恩師を囲んだり、会員同士の談笑が賑やかで、その内に飛び入りでソプラノ歌手の川元千明さん(6期生・旧姓矢代)が自慢の喉を披露して大喝采を浴びたり、21期の上野万佐子さん達より同期の石丸剛さんが映画を作ったから是非見て欲しいなどと紹介もあり、またバザーの方も、早く買わないといい物はなくなるぞなどの声もあり、出品されたウイスキーを買ってその場で封を切って更に氣勢を上げるなど、時間のたつのも忘れる賑いでした。

最後は恒例の歴代の校歌「西田健児の歌」(昭和17-20年)、「西田の丘」(21-26年)三代目の現在の「西田小学校校歌」の斉唱で総会の幕を閉じるのですが、これら三つの校歌を小崎前校長のエレクトーンの伴奏で声高らかに全員で合唱しました。「西田健児の歌」は軍国時代の歌だとの声もありますが、集団疎開で親と別れ食べ物もなく寂しくて空腹だったあの時代の西田の歴史ですから、これからも歌い続けて行きたいものです。

なお、今回も前回に引き続き会場でバザーを開催し、出席の同窓生の皆さんが持参された品物の売上が56,500円になりました。ご協力ありがとうございました。

今後は総会を一年おきに開催する予定で、次回は平成12年の開催を予定しており、その次は西田小学校創立60周年記念の年の平成14年になります。それまでに同窓会活動を更に盛り上げ、60周年記念を盛大にお祝いしたいと思いますので、会員の皆様のご協力を今からお願い致します。(6期・山城和徳記)

参加者：(恩師・敬称略・順不同) 粕谷高子、木下茂子、山本宏、神山敏夫、小崎佑、小山昌身、濱真喜男、瀧瀬晴美(1期) 志甫哲夫、下田修(2期) 田村晋一郎、秋山幹雄(3期) 土屋忠夫、榎美紗子、宇田川允敏(4期) 大橋薫、高良暁子、南野清彦、細瀬清、服部正、宇賀神スミ子、中村隆子(5期) 田島孝子、内田菊江、加納妙子、荻野弘子、樋口登喜雄、広瀬武司、高橋佳子、山宮千代美、西野喜久子、青木浩子、見形宗治、角倉二郎、志甫溥、丹羽都志夫、中村道敏(6期) 宮崎浩、川元千明、井上正之、山城和徳、朝川俊二、(7期) 野口並人(8期) 渋谷好重(9期) 矢代捷、柏木謙治(11期) 志田設子、岡俊六、高橋優香子(15期) 宇田川茂之(21期) 上野万佐子、宇田恵美子、須藤光代、田中三奈子(33期) 須田昌宏(55期) 鎌奈津美、山崎桃子、柳沢弥生、森弥生

◎映画〈人間の翼〉のお問い合わせは、石丸 剛さんまで。TEL 03-3312-6266

平成9－10年活動報告

- ・第6回総会：平成10年5月23日 西田小学校多目的ルームにて開催、出席者小山校長以下59名。
- ・役員会：第38回役員会を平成9年10月5日、11月16日、平成10年1月17日、2月15日、3月15日、4月19日、5月17日に第44回役員会を開催。
- ・学校行事への参加：平成9年10月28日「西田まつり」に「竹とんぼを作って飛ばそう」（後述）で参加、平成10年3月25日卒業式、4月6日入学式に招待され参加。
- ・同窓会会報：平成9年6月30日、会報NO. 3発行
- ・その他：同窓会名簿の郵便番号書換作業（9. 11. 16）、第6回同窓会総会の案内状発送（10. 4. 19）午後2時から8時までの長時間作業であった。

平成9年度会計報告（H9. 4. 1－10. 3. 31）

収入の部	科目	金額	支出の部	科目	金額
	会費・寄付金（同窓生）	360,085 円		郵便電信費	243,440円 *1
	寄付金（旧先生）	5,000		印刷費	184,911 *2
	預貯金利子	3,575		文具雑品費	16,087
	小計	368,660 円		謝礼・香典等	81,000 *3
	前期繰越金	1,929,749		郵便為替手数料等	10,320
	収入合計	2,298,409 円（A）		支出合計	535,758円（B）
	収支計（A－B）	1,762,651 円		次期繰越金	1,762,651 円

*1 *2：会報NO. 3発行費用 *3：「竹とんぼの会」謝礼 50,000 円、野口前会長香典 20,000 円他

- ・資産の部：現金 31,244 円、預貯金 1,731,407円 合計 1,762,651円
- ・上記報告に対し秋山監査担当より適正なる会計処理である旨報告あり、総会で承認された。

会員数の動向

前回会報でご報告した平成9年6月3日現在 1,436名でしたが、平成10年6月30日現在では 1,583名（西田会を除く）になりました。第55期新卒会員 65 名（卒業生97名）、既卒者 82 名、合計 147名の会員が増加しました。全卒業生は 9,707名ですから、同窓会の組織率は 16.3%（H9は14.9%）で、これからも組織の拡大に勤めますが会員の皆様にもご協力をお願い致します。

恩師の近況（総会への出欠のおはがきの中から）

内藤一雄先生：5月下旬には中国臨済寺に拝塔し「宗祖臨済禪師ご和讃」奉詠と達磨大師の少林寺拝塔の旅に出ます。又大泉会総会の為長野県へ参ります。寺境内二千坪の整備や、野菜果物の栽培は寺族の協力作務のおかげで護寺されています。その上健康という功德をいただき、報恩感謝の日々を送っています。

余公主子先生：今年は健康も回復し上野さん達のお骨折りで30年振りのクラス会を1月に致しました。今年はお席の予定でしたが、私の女学校の同窓会が名古屋でありその足で故郷福岡へ帰省する約束をしてしまい残念ながら欠席します。

岡本葉子先生：母98才、1－2月河北病院入院介護に追われています。

田丸文子先生：現職時代より30年程引続き細々と下手な油絵を描いています。

小塚京子先生：一昨年より身体をこわし東大病院に入退院を繰り返しておりますので出席できません。

高山明子先生：先日他界致しました義母の四十九日の日に当たり残念ですが出席できません。

岡田忠七先生：お陰様で小生相変わらず元気で馬齢を重ねこの7月で米寿を迎えます。高齢老化はどうしようも

ありません。

桜井みね先生：年々医者通いは多くなっていますが、それでも年1回の友人との外国旅行を楽しみ、趣味の墨絵に生き甲斐を得ています。

大森敏男先生：健康第一と考え、市の成人大学講座に参加したり、時々ゴルフを楽しんだりしています。

岡本一枝先生：体調が悪く現在療養中で欠席致します。

安里成子先生：私の田舎暮らしも10年になりました。野菜やハーブを育てたりテニスをしたりで元気です。

柏 千代先生：只今92才ですが健康で好きな事をして幸せに暮らしております。

小原フサ先生：本年1月4日夫治雄を亡くし、私も体調を崩していて出席できません。

小沼政子先生：妻小沼政子は平成6年4月病気の為永眠致しました。何かとお世話になりました。（小沼睦良）

宮坂岩男先生：昨年3月16日に他界致しました。生前は何かとお世話になりました。（宮坂篤子）

♥同窓会のゴム印のご寄付♥

同窓会より皆様にお送りしている封筒の裏に押してある会長事務局のゴム印ですが、事務局がグズで郵便番号が変わったのに訂正せずにそのまま使っていたところ、それを見兼ねて5期卒業の三浦靖子さんが新しいゴム印を作って送って下さいました。三浦さんの所は日本橋浜町の「ザ・印匠」（☎5687-4185）というプロのハンコ屋さんだそうです、御用の折りにはご利用下さい。

◆大好評だった「竹とんぼを作って飛ばそう」のお店

西田小では毎年秋に生徒が主体になってゲーム（モグラ叩き、クイズなど）の店を出し、皆で遊ぶ「西田まつり」をやっておりますが、昨年は10月28日に行われ同窓会としては上記のようなお店で参加しました。

1期の志甫哲夫さんの紹介で「国際竹とんぼ協会」（この会が めんす）の協力を得て2名の指導者を派遣して頂きました。開会式の後で各店のPRがあり、当店はデモンストレーションに実際に竹とんぼを飛ばしたところ風に吹かれて体育館の屋根の上まで飛んで、全校生徒がウオーと歓声を上げ効果満点でした。開店と同時に作業用のテーブルを生徒が取り囲み、やらせてやらせてと大騒ぎになり、順番待ちが4-50人も並ぶ始末でした。

材料は協会より半製品を提供してくれ、回転部分の竹のプロペラに反りを付けるため、捻りながらローソクであぶる、次は真っ直ぐに飛ぶようにプロペラの左右のバランスをチェックしてから竹串を付けて完成で、作った子供に進呈する。各自好きな色彩に塗って飛ばしてみる。さっきのデモフライト程とはゆかないが5-6mも飛ぶと子供たちは大喜びでした。学校からも大変評価して頂き、同窓会の面目を果たし大いにPRになりました。

同期会・クラス会通信

◆「我等が若總會」 17期・斉藤由利子さん

若總會は1960年卒業、旧6年1組のクラス会です。20年近い休眠状態の後、10年程前から活動を再開しました。会が休眠中も年賀状の交換や何年かに一度のおしゃべり会等で繋がりがあった数人の女性達が、「皆そろそろ再会気分じゃないかしら」と、連絡のつく限り電話をかけまくって14・5人が集まったのです。

以来、2年に1回、6月頃には必ず会を持っています。担任だった三村利治先生の死去という残念な事もありましたが、段々と消息のわかる人達も増え、今では58名中、29名の住所が確認できています。

他の場所では、おじさん、おばさんの真っ只中を生きている私達も、ここで顔を合わせれば昔の「・・君」「・・ちゃん」に戻って大はしゃぎ。でも、昔を懐古しているだけではありません。各々が様々の職業、家庭、趣味を通して精一杯頑張り人生を楽しんでいる、その中から楽しい話題が広がり、座が盛り上がっていきます。

生前、三村先生が「クラス会に出席できる人というのは幸せな人なんですよ」とおっしゃった事がありました

が、本当にその通り。肉体的にも精神的にも余裕がないと、クラス会に出てみようかという気にもならないでしょう。昨年私達は皆、50才を迎えました。半世紀生きてきた訳です。これからは各々の生活を充実させる事がこの会の持続にもつながると思います。

毎日毎日をしっかり生きて、楽しんで、更に若穂会で皆のパワーを分けてもらって、いつまでも元気潑刺とした仲間であってほしいと思います。

♥「欠席者へのお知らせ」 21期6年4組 上野万佐子さん

・クラス会までに行方のわからなかった方、残念ながら欠席された方々にお知らせ致します。

平成10年1月24日、新宿住友ビル47階、住友クラブにおいて卒業後34年振りのクラス会が持たれました。総勢22名、余公先生を囲んでなごやかに歓談の時を過ごしました。

小学児童だった頃の面差し、特徴を今に残す一人一人の姿に一同感激、再会を喜びました。父兄の中には物故された方もおりますが、子供からの報告に一様に喜ばれた様子が伺われます。

では出席者を紹介します。

余公先生は昨年10月に銀座で絵の個展を開催、活発なお姿が今回のきっかけになりました。借金して映画「人間の翼」を制作した情熱の人、石丸剛。西田小PTAで野球もしたという地元代表、宇田川元三。会場設営・司会にカメラと催事大好き波瀾万丈の鶴名山隆。昔と変わらず愛敬振りまく花束贈呈役、大野勝三。タイガーウッズも負けそうな顔色、ギョロ目の小嶋隆（福山より）。角川邸の前の昔畑だった所に住んでます鈴木繁雄。驚嘆！オリガミ名人の音楽家（趣味です）滋賀県長浜よりカメラ三脚かついで世良隆明。解説者風門楽そっくりの声、法改正に働く高木勇三。西田小PTA野球部優勝（昨年）のベストナイン竹口立修。未だに遅刻癖が抜けないという堀口明。学生を持つ先生となった今、先生に張り付く武藤康彦。二次会より参加、迷子になりそうだった野口隆司。男の子と取っ組み合いをしたのが嘘のよう、しとやかな岩倉和子。お風呂屋さんの娘です、落ち着いています、会費徴集係、田辺恵美子。用事があって早退、大きな瞳にジーンとききました村井恒子。ポケットチーフを残していった、後ろ髪かな電話連絡係、春日三奈子。昔と変わらず元気者、水泳インストラクター津田良子。子を一人難病で失くすと友語り、会田あや子。一人っ子の真理ちゃんは今もかわいかった山本真理。図らずも発起人となった世話焼き、小林万佐子。

男性は君付け、女性は旧姓で呼び合いました。みんな良い子だった事を認識しました。先生ありがとうございます。次は先生の家へ押しかける相談をしています。最後に同窓会からの資料を同封しましたが、6年間通った西田小学校への感謝にかえて入会・送金下さいますようよろしくお願い申し上げます。（上野さんありがとう・同窓会会長より）・・・なお、余談ですが・・・50円借りたままになっていたS君は長野五輪の500円硬貨を34年振りにN君に手渡しました。勿論貸した事は覚えていませんでした。・・・後日談、高校時代に全ての記録を火事で失くしたMさんは、送られてきた皆の写真を見てほぼ全員思い出し次回は必ず出席するとお便りをくれました。

◆会員からのお便り

・先日は同窓会に出席出来なくて残念でした。連絡できず御免なさい。寄付3,000円を送ります。上野マクドナルドでアルバイトしています。（51期：伊賀崎賢哉二世さん）

・現在インドネシア・ジャカルタで仕事をしています。何れ帰国する事になりますが皆様によろしくお伝え下さい。少しですが寄付を送ります。（19期1組：山崎久留美さん）

・荻窪を離れて35年、東京を離れて17年になります。最後に小学校にお邪魔したのは大学生の時でした。もう一度その辺りを歩いてみたい気がします、余りに変わっていたら悲しいでしょう。遠くで思っているのが一番良いのかもしれませんが。（11期1組：長島滋子さん）

・拝啓、私は西田小19期同窓生です。西田小の様子、特に卒業生の人数と給食の献立、行事について大変興味深く読ませて頂きました。運動会だの遠足だのと小学校は楽しい事の思い出が多いのですが、行事予定を見て「こういう事だったのか」と再確認、これにテストとか身体検査等が加わってすごく忙しい一年ですね。先生達も大変なんだと思います。でもそういう集団生活で楽しい体験をしたり、皆で仲良くやる事を学ぶ事が、中学以降の生活を健康に過ごす為にとっても必要なんだと思います。で、先生達には元気で頑張ってもらいたいと思います。会報を読んだ嬉しさからお便りしてしまいました。(19期5組：松井栄子さん)

☆西田小学校のようす

今回は西田小の「学校通信」(学校から親への通信)をご紹介します。

「学校通信」は毎月初めに発行され、例えば4月号では校長先生の「教育目標」や教職員異動一覧、今年主な行事予定、各学年の担任教師の名前、教室の配置図など。6月号では教頭先生の「挨拶は心の交差点、響き合う心は挨拶から」

(右欄参照)というお話や、児童が自主的に運営する委員会の紹介、水泳指導の心構え、むし歯予防について各家庭へのお願い、6月の行事・給食献立の予定表などを載せています。

この中で5・6年の児童が学校生活のいろいろな場面で、協力しながら活動している12の委員会を紹介します。

集会：月一回の児童集会を楽しくする工夫

新聞：毎月一回発行でたのしい新聞を作る

栽培：草むしり、プランターへの水やり

生活：忘れ物の傘をチェック、ポスターの張替え

給食：毎日献立を書いたり、毎月の目標をポスターに描いたり

理科：食塩や薬品の補充、理科室の整理など

運動：体育倉庫の整理、ボールの空気入れ

飼育：にわたりの餌やり、掃除

放送：いろいろな情報や楽しい音楽を

保健：毎日、水質検査や欠席調べをします

図書：本の貸し出し、ほんの選択・発注

代表：4-6年生の各クラス2名の代表が集まり

学校生活を楽しくする話し合い

います。児童数は最多だった1959年(S.34)の1,473名の約3分の1です。

No.114

1998. 6. 2



学校通信

し く じ

- 挨拶は心の交差点、響き合う心は挨拶から
- 学校ニュース
- 6月の生活目標
- 委員会紹介
- 水泳指導を前に
- 船にのっているものは、
- 6月の行事予定・給食献立
- 6月の給食目標

「挨拶は心の交差点、響き合う心は挨拶から」 教頭 渡瀬 晴 美

子供たちの健全な心身と、生涯に生きて働く資質を培うためには、学校・家庭・地域の教育機能を分担し、関連づけ生かす「響き合いの教育」が成り立つことが大切です。

その手だての一つとして、学校の教育目標を共有していただけたらと思います。本年度は「助け合う子」を重点目標とし「認め合い共に伸びる子」を副主題として、学校の学習や生活など全ての活動の中で、常に念頭において教育にあたっています。そこで、ご家庭や地域においても、目標に向け共に取り組んでいく活動の一つとして、「響き合う挨拶」の取り組みをお勧めしたいのです。

ある青年が「俺はダメではいたけど、近所のおばさんがいつも挨拶してくれた。だからなんとなく悪いことだけはできなかった。」と語った言葉が強く心に残っています。私も校内だけでなく遠慮から「教頭先生、さようなら」などと声をかけられると嬉しきです。

息子が「おかえりなさい」と迎えてくれると暖かふきとびます。向けられる挨拶は、不思議な活力をもたらします。感謝しています。

挨拶は、どの民族でも、どの社会や組織にも、方法や形式こそ異なるものの文化として必ず存在しています。心を開く人と人との関りの原点として欠かせません。でも、響き合う挨拶は敢ておいては定着しません。幼い頃からの大人の関わり方、心の在り方が大きく影響し、引き継がれ、心を育んでいきます。

「挨拶は心の交差点、響き合う心は挨拶から」

① かるいこえて、② つてもどこでも、

③ きにいおう、④ づけていおう、

こんな合言葉も共有し、挨拶の響き合う学校・家庭・地域になるとすばらしいと思います。そのことは、地域を心の故郷とし、豊かな社会性をもち、心やさしい未来を築く地球人としての資質を子供たちに育んでいく、と私は夢見ているのですがいかがでしょうか。

学校ニュース

☆ 6月1日 56周年開校記念日

昭和17年東京市西田国民学校として開校。空襲で焼け、昭和22年杉並区立西田小学校として校舎の建て替えや増設をくり返し、今日に至っています。多い時は、28学級で、1,400名近くの児童が通っていました。

☆ 5月23日 同窓会総会(多目的ルームにて)

同窓生の代表二朗氏(元朝日新聞社役員)の「新聞と技術」の講話。川元千明氏(ソプラノ歌手)のすばらしい歌声。新会員3名も顔を出しパーティ、バザーなど、楽しい一時を過ごしました。同窓生は西田小の誇りです。

卒業生進路状況

卒業生	進 路 状 況						計
	松漢中	宮前中	東田中	他公立中	国立中	私立中	
男 子	40	0	0	0	3	9	52
女 子	24	3	0	3	0	15	45
計	64	3	0	3	3	24	97

西田小学校開校以来の卒業生

9,707名

平成9年度児童数(H10.3.16現在)

年 齢	1	2	3	4	5	6	計
性 別							
男	52	39	58	50	65	52	316
女	45	31	40	35	50	45	246
計	97	70	98	85	115	97	562

【退職】	教諭	鈴木 祖江(5年)	移業区立第一小学校へ(嘱託)
嘱託員	吉田 俊郎(5年)		
【転任】	教諭	清野 義光(10年)	移業区立八城小学校へ
教諭	高山 保彦(10年)		移業区立和田小学校へ
教諭	小野 敦男(9年)		移業区立西宮小学校へ
教諭	山田 京子(9年)		移業区立清美小学校へ
教諭	長谷川 保人(3年)		移業区立清美普通学校へ
学務主任	遠藤 正明(2年)		移業区立宮土見丘中学校へ
調理主事	比留間 佐由美(7年)		移業区立堀之内小学校へ
嘱託(警備)	松井 正人		移業区立移業第七小学校へ
嘱託(警備)	佐藤 浩		移業区立移業第七小学校へ
嘱託(警備)	中川 澄		移業区立清美小学校へ
【離任】	教諭	高倉 康子	移業区立和田小学校より
教諭	相澤 實味子		移業区立松ノ木小学校より
教諭	佐藤 雅一		調布市立上ノ原小学校より
教諭	小田 和家		大島町立岡田小学校より
教諭	林 久美子		船大和市立第十小学校より
教諭	幸崎 礼子		移業区立方南幼稚園より
講師	北田 則司		
事務主任	矢島 伸治		移業区立桃井第四小学校より
調理主事	清水 百合子		移業区立移業第一小学校より
施設管理	佐 弘		新規採用
施設管理	永瀬 恵		新規採用
施設管理	菅谷 明弘		新規採用
施設管理	大塚 勇治		新規採用

＜1 学期＞	＜2 学期＞	＜3 学期＞
●4.0 始業式・入学式	●9.1 始業式・引き渡し訓練	●12.3 社会科見学(5年)
●4.21 遠足(1年)	●9.11 水泳指導終了	●12.10 社会科見学(6年)
●4.23 遠足(5年)	●9.29 西田まつり	●12.25 終業式
●4.24 離任式	●10.14～16 移動教室(5年)	
●4.28 遠足(3年)	●10.21 運動会	
●4.30 遠足(2年)	●11.07 学芸会	
●5.1 法制教室	●11.10 社会科見学(3年)	●1.8 始業式
●5.8 遠足(1年)	●11.12 生活科見学(2年)	●1.22～20 校内書き初め展
●6.1 開校記念日	●11.13 生活科見学(1年)	●2.19 遠足(6年)
●6.7 運動会	●11.17 児童総会	●3.5 6年生を送る会
●6.22 水泳指導開始	●11.19 社会科見学(4年)	●3.21 修了式
●6.23～26 移動教室(6年)	●11.26 区連合音楽会	●3.25 卒業式
●7.18 終業式		

ご寄付のお願い

すでにご案内の通り、平成14年の西田小創立60周年のお祝と同窓会名簿発行の為の資金として、同封の振替用紙にてご寄付をお願いします。毎回のお願いですが御ご協力のほどお願い致します。

ご寄付のお礼

昨年1年間(平成9年5月まで)にご寄付をいただいた方は45名でしたが、今年は何と188名もの方が浄財を送って下さいました。次にご寄付を頂いた各位のお名前を載せて感謝のしるしと致します。本当に有り難う御座いました。(平成9年6月～平成10年5月末まで)

(先生) 小山昌身 滝沢正茂 (第1期) 志甫哲夫 遠藤達二 唐木三夫 渡辺英子 石井紀子 神山英子
大坪三郎 大塚順子 (第2期) 中村敏和 山形以久子 佐藤敏夫 中田忠勇 和田須美子 (第3期) 北岡靖博 山内敦 阿見照美 土屋忠夫 川村秀 菅卓二 花崎翠 林義之 矢内花籠 平山信平・宣子 中部恵美子
後藤真弓 山口葉子 石塚治臣 (第4期) 細淵清 宇賀神明子 服部正 金井幹子 野口昭 飯田三智子
丹野美代子 石川芳子 三浦素子 大桃洋一郎 中村隆子 (第5期) 土屋文子 三浦晴子 青木浩子 中村弘行 志甫博 樋口登喜雄 翁村佳男 朝山若葉 中村道敏 塚本哲也 (第6期) 山崎明子 三辺喜和子 北山環子 佐原令子 川上雅子 山崎明子 赤根永子 (第7期) 浅野純子 土谷順子 宮川凡子 大渡薫 小島昭 明石郁子 宇田川一浩 穂刈俊次 鮫島慶次 宮本和代 野口並人 (第8期) 遠藤朝子 尾花明子 岩尾スミ子 (第9期) 濱田重臣 宇治川多嘉子 矢代捷 星野秀雄 小嶋恵子 倉本英子 小林素子 (10期) 金田律子 熊谷菖子 辻田嘉之 斉藤忠夫 加藤紀子 西沢和朗 家田誠治 今野盈生 梅本吉彦 小沢勝子 武井功 金田律子 木田拓郎 樋口悠治 佐久間昌子 笹野美代子 河西宏和 三浦紘子 古橋紀久 本名佳子 塩田雅子 室伏宣子 明浦翠 野口晴也 (第11期) 泉久子 石黒雅子 林俊一 藤田雅子 菊地皓子 濱井七男 長島滋子 橋本紀代 大矢雅子 辻喜代子 徳竹公子 高橋優香子 志田設子 (第12期) 杉原素子 坂井薫 金子千紗子 野口香代子 (第13期) 小玉清 小林佳子 中神秀夫 塚本晋也 青也栄子 (第14期) 坂口美代 (第15期) 植原佳代子 吉原忍・宇田川茂之 (第16期) 矢代駿 石川恵子 高橋静江 吉川文子 (第17期) 斉藤由利子 (第18期) 梅田直子 坂本正夫 林秀樹 (第19期) 林真紀子 足立礼子 足立栄太郎 松井栄子 桂二美枝 岩城倫子 小野田秀美 奥田悦子 安藤公一 山崎久留美 後藤隆一 (第20期) 加藤和夫 芦原正夫 (第21期) 佐藤泰子 岩倉和子 宇田恵美子 石丸剛 上野万佐子 松岡ユリ 武村恒子 世良隆明 鶴名山隆 岡部明美 (第22期) 森田英憲 三輪正広 内藤由起子 (第23期) 福田博 大石紀子 (第25期) 畑幸江 (第27期) 渡辺房世 (第28期) 長谷川三恵子 松見裕子 (第31期) 田口雄一 (第33期) 相川順一 (第42期) 田能村昌宏 (第47期) 西沢佳子 (第50期) 望月雄介 桂啓介 (第51期) 雨宮雄太 伊賀崎賢哉二世 (第52期) 高橋絵美 斉藤直子 石川夏美 (第53期) 吉村彰悟 佐藤葉月 (第54期) 大森浩平 (第55期) 北畠希 百瀬綾子 矢崎智浩 大野裕記 関谷知憲 小宮山太郎 (その他) 同窓会役員有志 (終り)